



アカウント管理システム 取扱説明書



著作権

Copyright 2019 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

その他本書に記載されているロゴ、製品、会社名は各社の登録商標であり、著作権は各社に帰属します。また、情報提供のみを目的として使用されています。

免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。さらに、BenQ コーポレーションは本書を改定する権利と、このような改定や変更についていかなる人物に対しても BenQ コーポレーションが通知する義務を負うことなく内容を変更できる権利を有しています。

このユーザーガイドは、最新かつ正確な情報を提供することを目的としておりますので、事前通知なく時々内容が更新される場合があります。本書の最新版は、<http://business-display.benq.com/> をご覧ください。

目次

はじめに	4
AMS ウェブ管理	5
新しいアカウントの登録	5
新規アカウントの作成	7
プロフィールの編集.....	9
BenQ AMS の管理	10
AMS サービスの概要	10
ユーザー管理	11
NFC 管理	14
機器管理	17
個人設定	17
AMS アカウント設定	18
RP654K/RP705K/RP750K/ RP860K	18
ローカル管理者としてサインイン	18
AMS 管理者 / ユーザー / コーディネータとしてサインイン	20
RP6501K / RP7501K / RP8601K	23
ローカル管理者としてサインイン	23
AMS 管理者 / ユーザー / コーディネータとしてサインイン	24
有効なオフライン アカウント.....	25
管理者権限	26
AMS アプリケーション	27
AMS ファイルマネージャの概要	27
ファイル検索	28
新しいフォルダを追加	29
ファイルの編集	29
他の Samba サーバーを追加	30
ログアウト.....	32
対応する IFP モデル	32

はじめに

アカウント管理システム (AMS) : IFP から個人データに即座にアクセス、管理

ユーザーの方がより便利にファイルや個人デバイス環境にアクセスしたり、管理したりできるように、BenQ はアカウント管理システム (AMS) をリリースしました。さらに、AMS を活用することで BenQ IFP でのアカウント管理を新たなレベルへと高めるべく、IT 担当者がより簡単にアカウントを管理できるようになります。

AMS を介した個人化したユーザー環境とクラウドストレージへの迅速アクセス

• 個人化した作業環境

IFP は一般的に多くのユーザーがデータを保存する公共デバイスとしてみなされていますので、データが管理されないままとなっていたり、探し出すのが困難だったりする。各ユーザーの環境をカスタマイズしたり、彼らのデータを絞り込んだりするための対策はありません。AMS はユーザーのためにカスタマイズされた作業環境、個人のローカルストレージスペース、個人化した設定を提供します。ユーザーはログインした IFP 上で個人化された作業環境や設定にアクセスすることができますので、BenQ が設計した NFC カードで処理を加速化することができます。

• クラウドストレージ アカウントへの自動ログイン

Android デバイスのデータは、初心者にとっては探し出したり、持ち運んだりするのが困難です。このような問題にはクラウドストレージで対応できますが、機密性の高いログイン情報を入力してクラウドアカウントにログインすることは危険を伴う行為であるとも言えます。AMS は、ユーザーがクラウドストレージ アカウントにアクセスしようとするときセキュリティレベルを強化するだけでなく、パスワードを入力するという煩わしい手順から解放してくれるという利点があります。BenQ AMS を活用すると、アカウント設定／作成時に一回クラウドストレージ アカウントにログインする必要があるだけで、その後はデータにアクセスするために IFP にログインする必要はなくなります。AMS は個人フォルダやネットワークフォルダへの権限を自動設定しますので、より簡単な方法でデータを検索したり、整理したりすることが可能になります。AMS はさまざまなストレージスペースへより安全かつ簡単にアクセスできるようにします。

効率的なアカウント管理と簡素化された ITS の設定

• 効率的なアカウント管理

従来、大量のユーザーアカウントを管理する作業は、企業の IT 管理者にとって非常に時間のかかる作業でした。AMS の分かりやすいユーザーインターフェイスなら、IT 管理者が複数のユーザーアカウントを簡単にインポートし、管理することができます。

- ワンステップ NFC カード設定

従来の管理ソフトを使って個人アカウントと ID カードを接続する方法は非常に複雑でした。AMS は設定と暗号化の複雑な処理を省き、1 回のシンプルな作業でアカウントと ID カードをリンクさせます。

- AMS でアカウントバインドも手間いらず

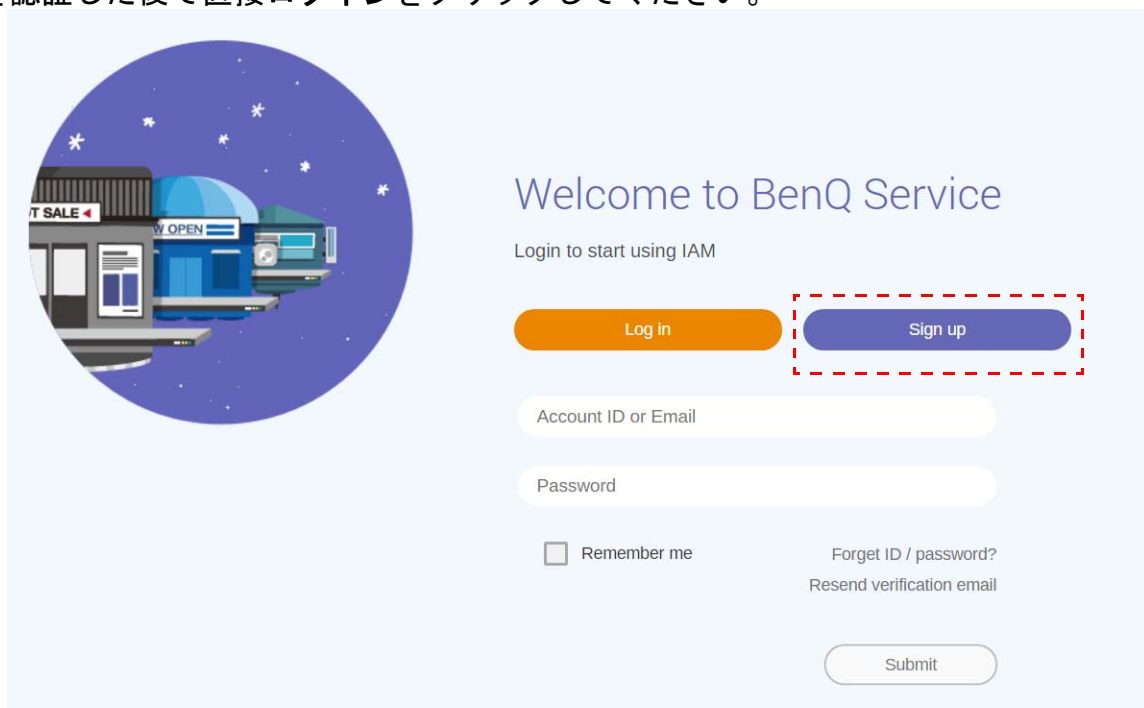
IFP とデータ管理システムを一致させるこれまでの方法は、非常に複雑で限界がありました。AMS は二回目以降にデバイスがネットワークに接続すると、自動的にバインドします。

AMS ウェブ管理

新しいアカウントの登録

BenQ AMS にアクセスするには、有効なアカウントが必要です。

1. BenQ サービス ホームページを開いてください：<https://ams.benq.com> を開いてください。推奨ブラウザは Chrome と Firefox です。
2. あなたが管理者である場合は、**サインアップ**をクリックして会社用に管理者アカウントを登録してください。あなたが一般ユーザーである場合は、会社の管理者にあなたのユーザーアカウントを開設してもらってください。アカウントを開設したら、E メールを認証した後で直接**ログイン**をクリックしてください。



The image shows the BenQ Service login page. On the left, there is a circular graphic with a stylized illustration of a BenQ store at night, with signs for 'T SALE' and 'OPEN'. The background of the page is light blue. The main heading is 'Welcome to BenQ Service'. Below it, it says 'Login to start using IAM'. There are two buttons: 'Log in' (orange) and 'Sign up' (blue). The 'Sign up' button is highlighted with a red dashed border. Below the buttons are two input fields: 'Account ID or Email' and 'Password'. There is a checkbox for 'Remember me' and a link for 'Forget ID / password? Resend verification email'. At the bottom, there is a 'Submit' button.

3. サインアップをクリックした後、次のメッセージが表示されます。管理者として続行をクリックします。

Message

×

Notice: If you are an administrator in your company, press "Continue" to sign up an "Administrator Account" for your company. If not, please ask your company's administrator to create a user account for you and login in directly after verifying your email.

Continue

Cancel

4. 次の欄に記入し、送信をクリックすると新しい管理者アカウントが作成されます。

Sign up

×

*Account ID

*Password

*Confirm password

*Name

*Industry

- Please select -

*Company

*Country

- Please select -

*Timezone

(UTC+08:00) Shanghai

*E-mail

☐ I agree following Items Agreement Items

Submit

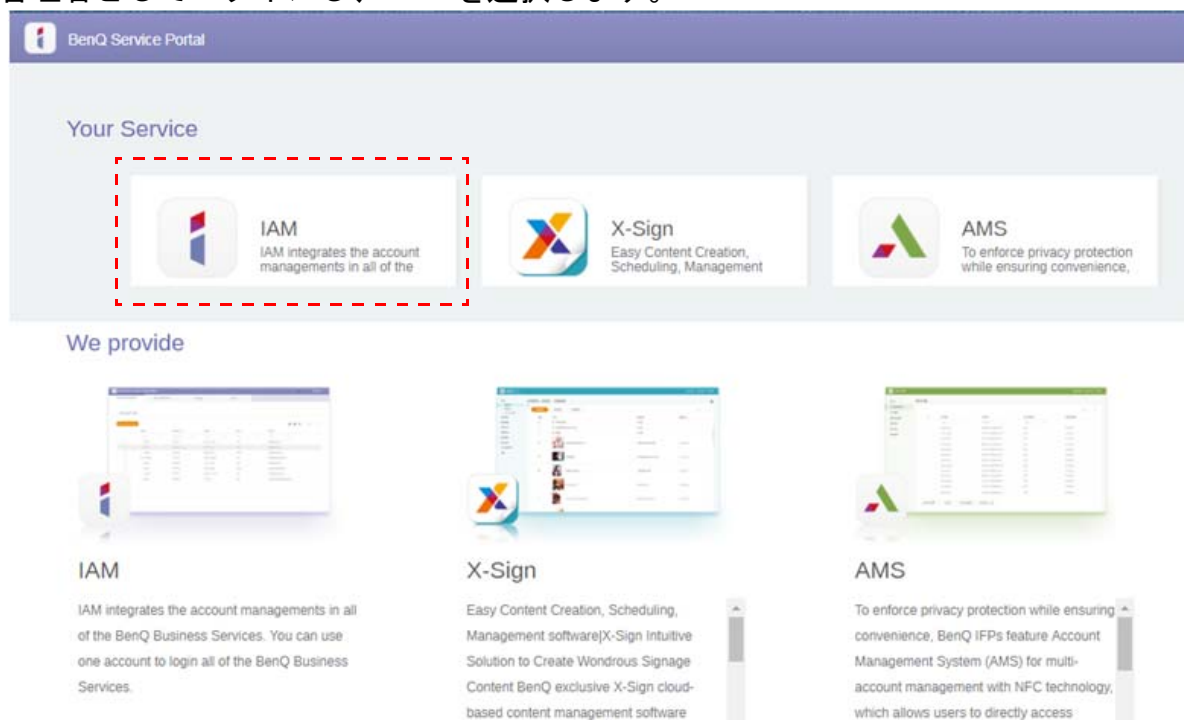
Cancel



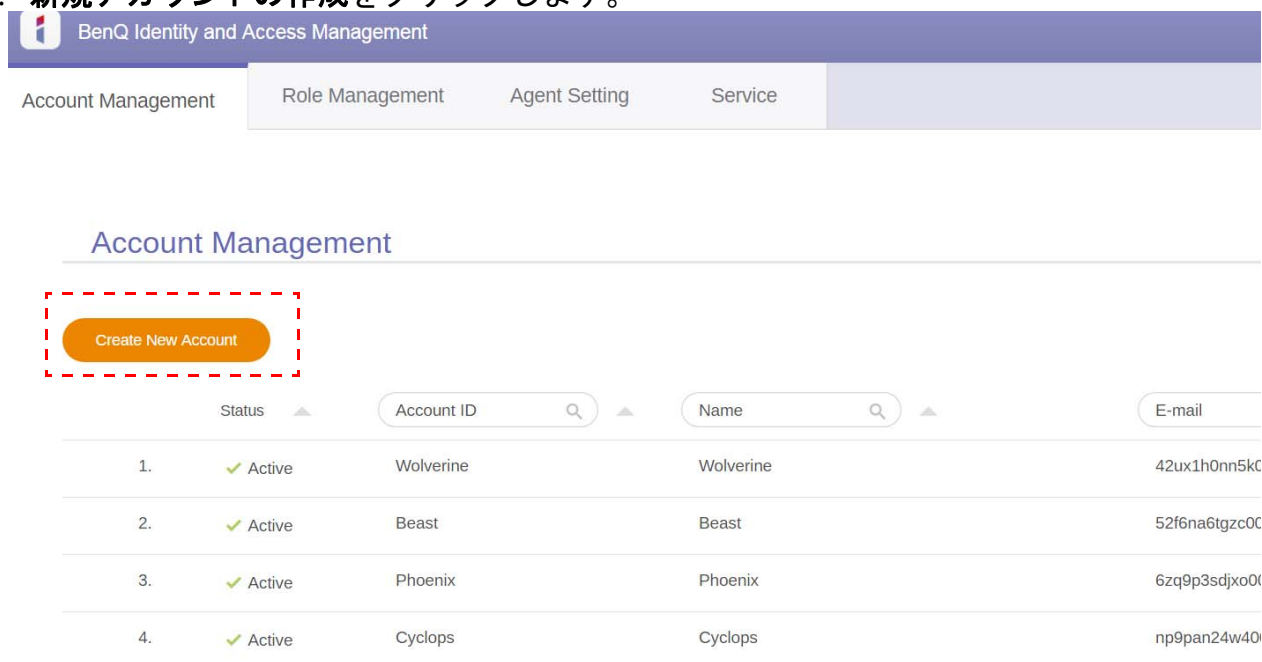
- アカウント ID には、4 文字から 20 文字までの有効な文字を入力してください。アカウント ID と名前には、数字（0 から 9）、大文字および小文字のアルファベット（A-Z、a-z）、次の特殊文字 (-)(.)(_)のみ使用できます。
- パスワードはアルファベットと数字を混ぜて使用する必要があり、6 から 12 文字以内で設定してください。「2945678」（すべて数字）、「eduabsc」（すべてアルファベット）、「12ab」（6 文字以下）、「12abcd345678efg」（12 文字以上）は設定できません。
- パスワードを入力する際は、大文字と小文字を分ける必要はありません。

新規アカウントの作成

1. 管理者としてログインし、**IAM** を選択します。



2. 新規アカウントの作成をクリックします。



3. 次の欄に記入し、送信をクリックすると新しいアカウントが作成されます。コーディネータかユーザーのどちらかを選択できます。コーディネータとユーザーの違いについては、26 ページの「管理者権限」をお読みください。

BenQ Identity and Access Management

Account ManagementRole ManagementAgent SettingService

Create New Account

Account ID

REMIND: Please do NOT using your personal data to fill the account name. It may increase the risk to reveal you privacy.

Password

Confirm Password

Name

E-mail

Company

Taiwan

Country/Area

United States

Timezone

(UTC+08:00) Taipei

Note

within 150 characters

Service Setting

Enable Service

☒

X-Sign

☒

AMS

Role

channel_manager

▼

coordinator

coordinator

user

Create a new role

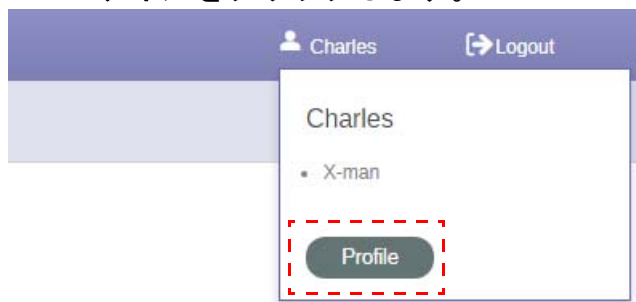
Create a new role

Submit

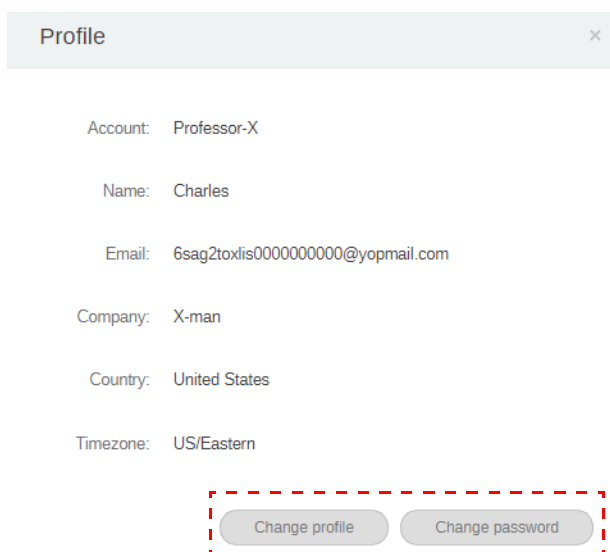
Cancel

プロフィールの編集

1. プロファイルは右上隅に名前が記載されたアイコンをクリックすることで編集できます。続行する場合は**プロフィール**をクリックします。

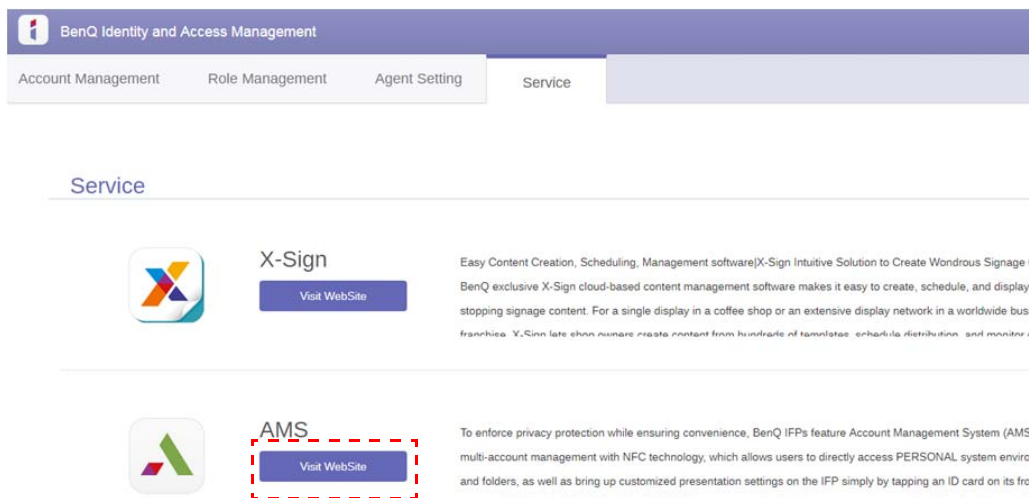


2. プロファイルまたはパスワードを変更するには、**プロフィールの変更**または**パスワードの変更**をクリックします。



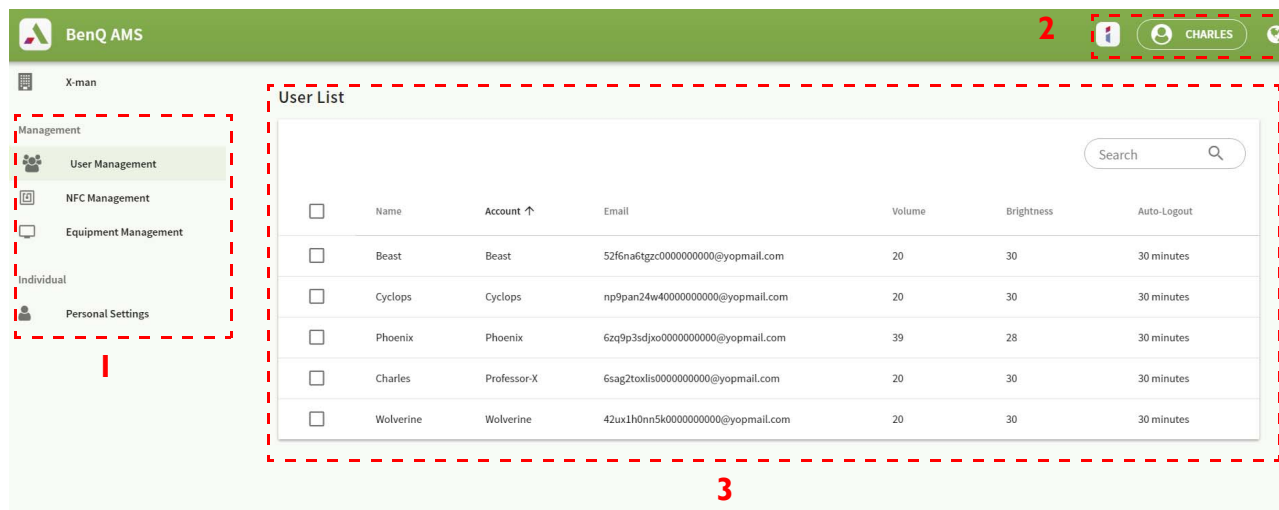
BenQ AMS の管理

サービスをクリックすると、BenQ AMS にアクセスすることができます。



AMS サービスの概要

ログインしている間に、下の表に示すように3つのメインパートが表示されます：

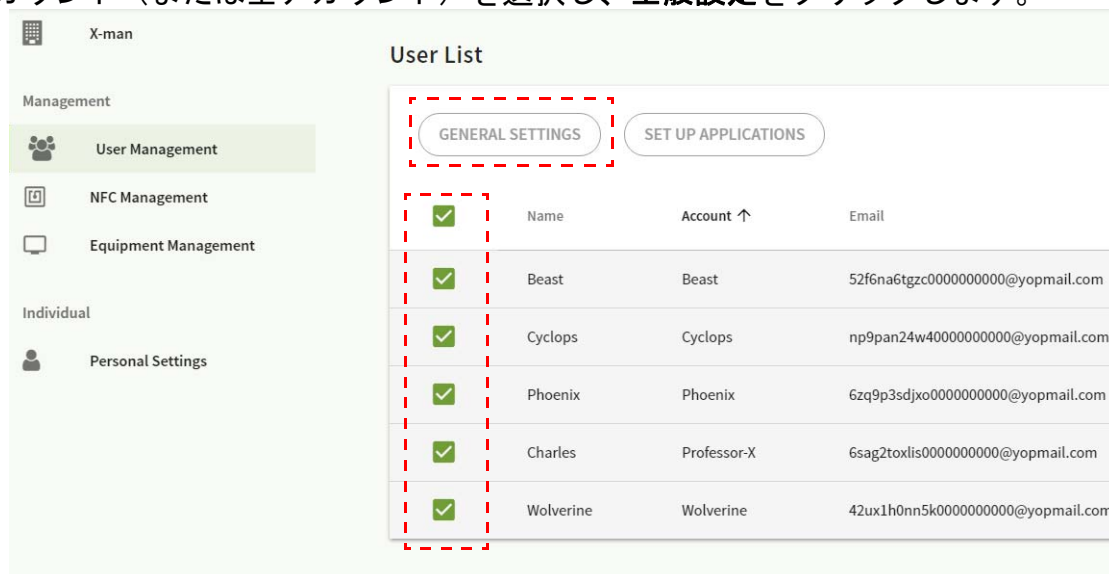


項目		説明
1.	機能タブ	ここから機能を切り換えることができます。
2.	アカウント情報	アカウント情報を見たり、言語を変更したりすることができます。
3.	操作タブ	機能タブで機能を切り替えるとき、相当するコンテンツを見ることができます。

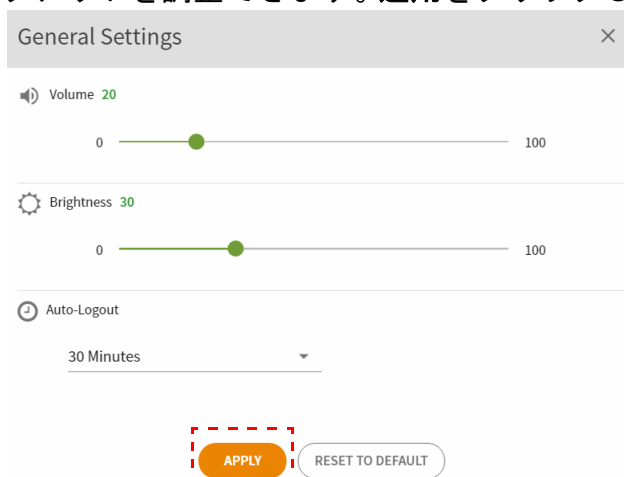
ユーザー管理

あらかじめ一般的な設定を調整したり、デスクトップ上に表示するアプリケーションを選択したりすることができます。

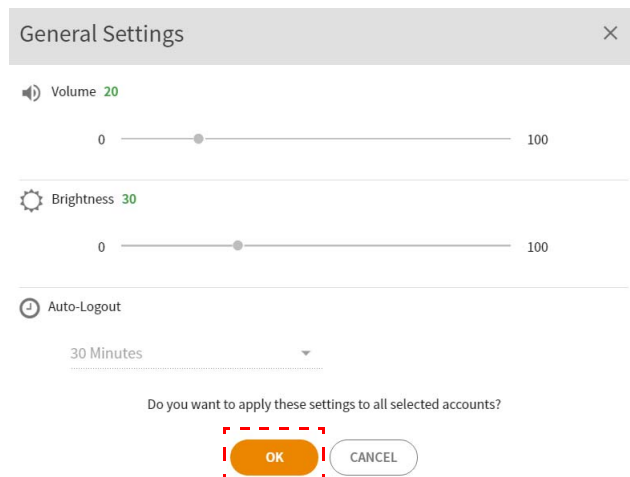
1. アカウント（または全アカウント）を選択し、**全般設定**をクリックします。



2. 音量、輝度、自動ログアウトを調整できます。**適用**をクリックして続行します。



3. **OK** をクリックすると、選択したアカウントに設定が適用されます。

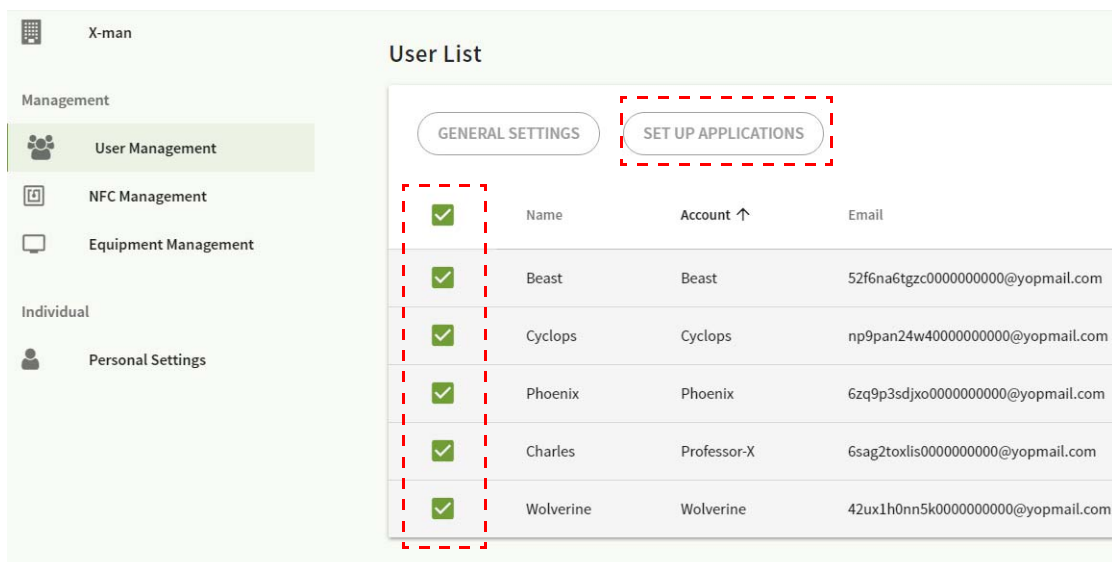


The image shows a 'General Settings' dialog box with a close button (X) in the top right corner. It contains three settings: 'Volume' set to 20, 'Brightness' set to 30, and 'Auto-Logout' set to 30 Minutes. Below these settings is a question: 'Do you want to apply these settings to all selected accounts?'. At the bottom are two buttons: 'OK' (highlighted with a red dashed border) and 'CANCEL'.



自動ログアウトは、10/20/30/40/50/60 分に設定できます。

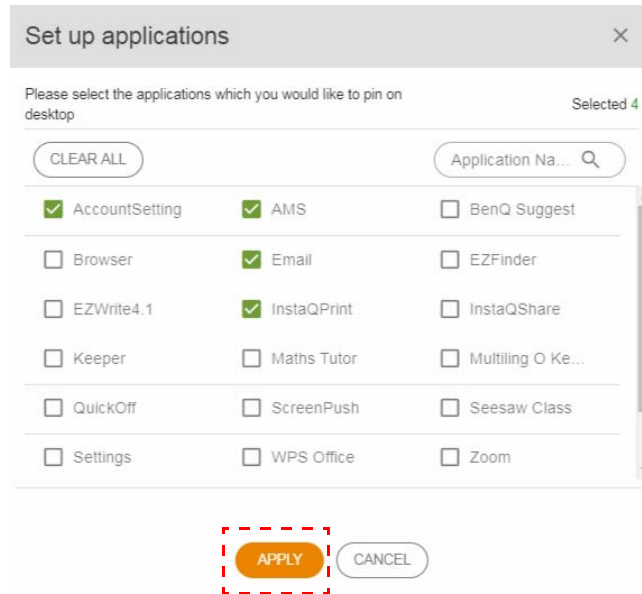
4. アカウント（または全アカウント）を選択し、**アプリケーションの設定**をクリックします。



The image shows a 'User List' interface. On the left is a sidebar with a menu: 'X-man' (top), 'Management' (with sub-items: 'User Management' (highlighted), 'NFC Management', 'Equipment Management'), and 'Individual' (with sub-item: 'Personal Settings'). The main area is titled 'User List' and contains two tabs: 'GENERAL SETTINGS' and 'SET UP APPLICATIONS' (highlighted with a red dashed border). Below the tabs is a table with columns: 'Name', 'Account ↑', and 'Email'. The table has six rows, each with a green checkmark in the first column (highlighted with a red dashed border) and corresponding user information.

	Name	Account ↑	Email
✓	Beast	Beast	52f6na6tgzc0000000000@yopmail.com
✓	Cyclops	Cyclops	np9pan24w40000000000@yopmail.com
✓	Phoenix	Phoenix	6zq9p3sdjxo0000000000@yopmail.com
✓	Charles	Professor-X	6sag2toxlis0000000000@yopmail.com
✓	Wolverine	Wolverine	42ux1h0nn5k0000000000@yopmail.com

5. デスクトップに固定したいアプリケーションを選択できます。**適用**をクリックして続行します。



Set up applications

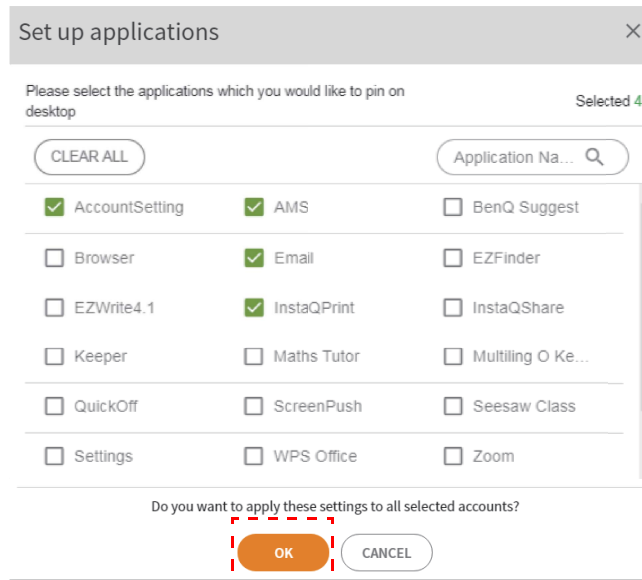
Please select the applications which you would like to pin on desktop Selected 4

CLEAR ALL Application Na... Q

<input checked="" type="checkbox"/> AccountSetting	<input checked="" type="checkbox"/> AMS	<input type="checkbox"/> BenQ Suggest
<input type="checkbox"/> Browser	<input checked="" type="checkbox"/> Email	<input type="checkbox"/> EZFinder
<input type="checkbox"/> EZWrite4.1	<input checked="" type="checkbox"/> InstaQPrint	<input type="checkbox"/> InstaQShare
<input type="checkbox"/> Keeper	<input type="checkbox"/> Maths Tutor	<input type="checkbox"/> Multiling O Ke...
<input type="checkbox"/> QuickOff	<input type="checkbox"/> ScreenPush	<input type="checkbox"/> Seesaw Class
<input type="checkbox"/> Settings	<input type="checkbox"/> WPS Office	<input type="checkbox"/> Zoom

APPLY CANCEL

6. **OK** をクリックすると、選択したアカウントに設定が適用されます。



Set up applications

Please select the applications which you would like to pin on desktop Selected 4

CLEAR ALL Application Na... Q


<input checked="" type="checkbox"/> AccountSetting	<input checked="" type="checkbox"/> AMS	<input type="checkbox"/> BenQ Suggest
<input type="checkbox"/> Browser	<input checked="" type="checkbox"/> Email	<input type="checkbox"/> EZFinder
<input type="checkbox"/> EZWrite4.1	<input checked="" type="checkbox"/> InstaQPrint	<input type="checkbox"/> InstaQShare
<input type="checkbox"/> Keeper	<input type="checkbox"/> Maths Tutor	<input type="checkbox"/> Multiling O Ke...
<input type="checkbox"/> QuickOff	<input type="checkbox"/> ScreenPush	<input type="checkbox"/> Seesaw Class
<input type="checkbox"/> Settings	<input type="checkbox"/> WPS Office	<input type="checkbox"/> Zoom

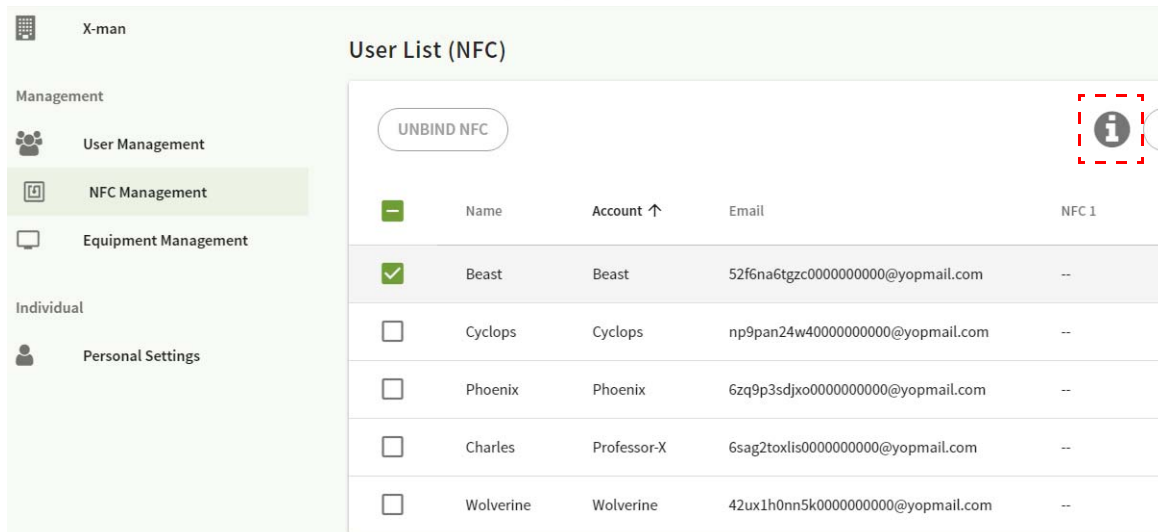
Do you want to apply these settings to all selected accounts?

OK CANCEL

NFC 管理

NFC カードを選択したアカウントにバインドできます。

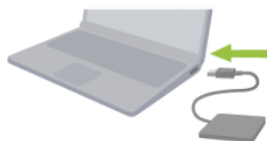
NFC カードリーダーのテストについては、 をご覧ください。



	Name	Account ↑	Email	NFC 1
<input checked="" type="checkbox"/>	Beast	Beast	52f6na6tgzc0000000000@yopmail.com	--
<input type="checkbox"/>	Cyclops	Cyclops	np9pan24w40000000000@yopmail.com	--
<input type="checkbox"/>	Phoenix	Phoenix	6zq9p3sdjxo0000000000@yopmail.com	--
<input type="checkbox"/>	Charles	Professor-X	6sag2toxli0000000000@yopmail.com	--
<input type="checkbox"/>	Wolverine	Wolverine	42ux1h0nn5k0000000000@yopmail.com	--

Test of NFC Card Reader

1. Please connect USB of NFC card reader with computer



2. In case of being required, please install driver of NFC card reader
(installation method could be consulted from manufacturer)



3. Test: Hold NFC card to the reader, if the card number automatically fill in the input box below, which means reader operate normally.

Card Number:



NFC カードは付属しませんので、別途ご購入ください。詳細は、16 ページの「対応する NFC カードリーダーと NFC カードの仕様」を参照してください。

NFC カードのバインド

1. バインドしたいアカウントを選択します。

The screenshot shows the 'User List (NFC)' interface. On the left is a sidebar with 'Management' (User Management, **NFC Management**, Equipment Management) and 'Individual' (Personal Settings). The main area has a table with columns: Name, Account ↑, Email, and three NFC columns. The 'Beast' account is selected, indicated by a green checkmark in a red dashed box.

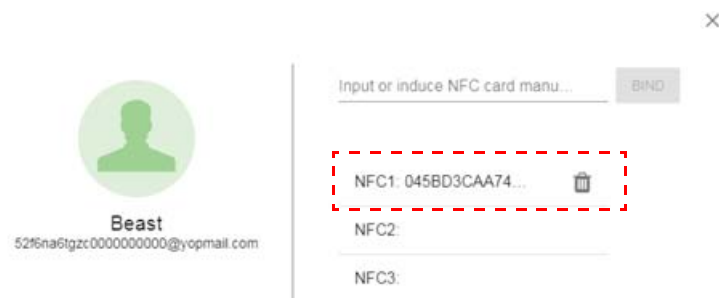
	Name	Account ↑	Email	NFC 1	NFC 2	NFC 3
<input checked="" type="checkbox"/>	Beast	Beast	52f6na6tgzc0000000000@yopmail.com	--	--	--
<input type="checkbox"/>	Cyclops	Cyclops	np9pan24w40000000000@yopmail.com	--	--	--
<input type="checkbox"/>	Phoenix	Phoenix	6zq9p3sdjxo0000000000@yopmail.com	--	--	--
<input type="checkbox"/>	Charles	Professor-X	6cae7txlxic0000000000@yopmail.com	--	--	--

2. 接続した NFC リーダーの近くで NFC カードをかざすと、NFC カードをアカウントにバインドできます。

The dialog shows the 'Beast' account selected. On the right, there is a 'BIND' button and three input fields for NFC1, NFC2, and NFC3. The text 'Input or induce NFC card manually' is above the input fields.

3. 接続をクリックします。

The dialog shows the 'Beast' account selected. The 'NFC1' input field now contains the value '62C57E05', which is highlighted by a red dashed box. The 'BIND' button is still visible.



4. NFC カードには 1 枚ずつ異なる ID が付けられています。カードをアカウントにバインドすると、他のアカウントに再バインドすることはできません。

User List (NFC)

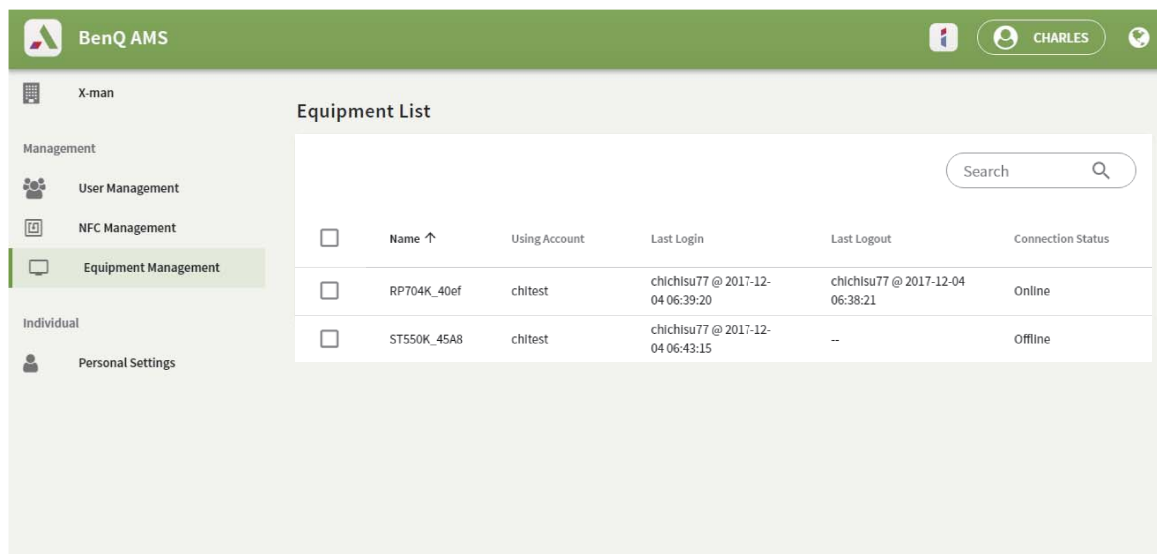
<input type="checkbox"/>	Name	Account ↑	Email	NFC 1	NFC 2	NFC 3
<input type="checkbox"/>	su3	chi-test-03	chichisu77+chitest-03@gmail.com	--	--	--
<input type="checkbox"/>	chichisu77	chitest	chichisu77+chitest@gmail.com	1091A26A	--	--
<input type="checkbox"/>	chi-test-002	chitest-02	chichisu77+chitest-02@gmail.com	--	--	--

対応する NFC カードリーダーと NFC カードの仕様

	対応型番
NFC カードリーダー :	<ul style="list-style-type: none"> • ACS : ACR1242U http://www.acr1252.com/ • Synnux : CL-2100R https://goo.gl/56ajQW • D-Logic : https://goo.gl/uLECHJ • InfoThink : InfoThink IT-I01MU https://goo.gl/s3XGE4
カードの仕様 :	<ul style="list-style-type: none"> • チップ : NXP、Mifare • プロトコル : ISO14443-I • サイズ : 85.72 x 54.03 x 0.84 mm

機器管理

機器の状態は、機器管理で確認できます。

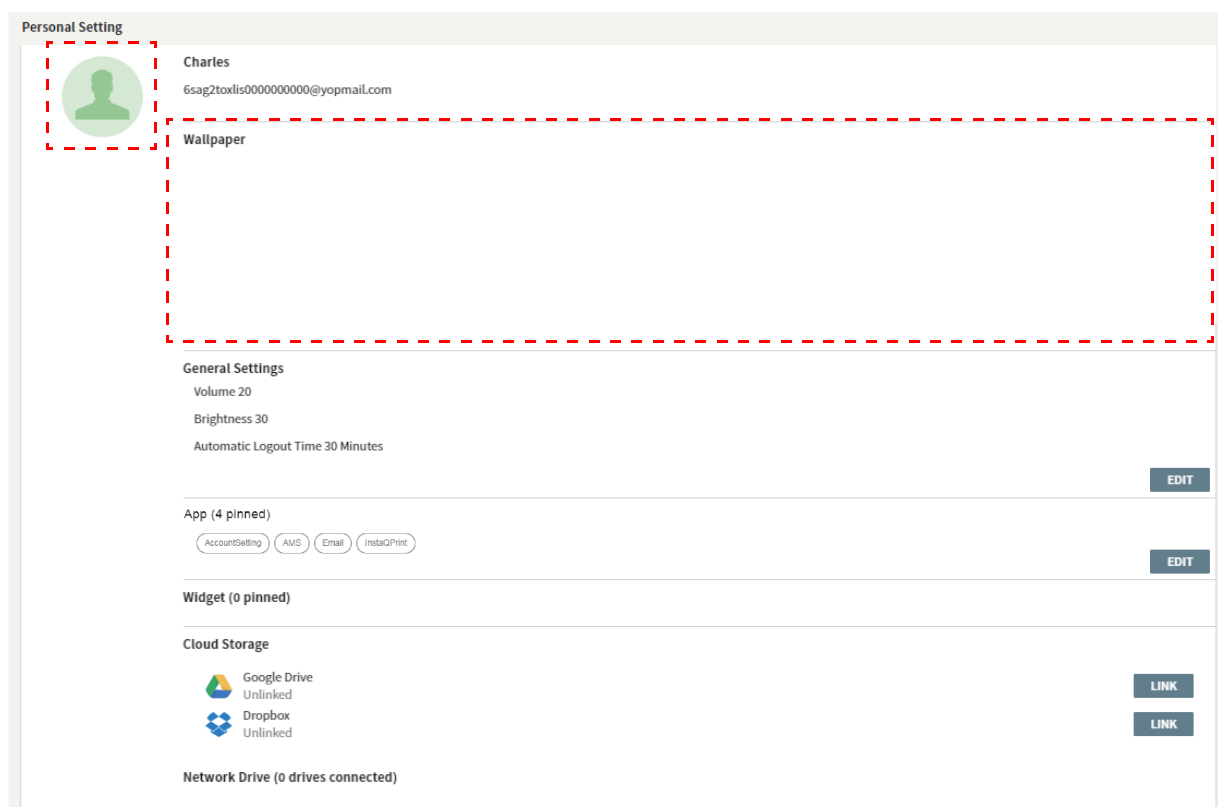


The screenshot shows the BenQ AMS interface. The top header is green with the BenQ logo and 'BenQ AMS' text. On the right, there's a user profile for 'CHARLES'. The left sidebar has a 'Management' section with 'Equipment Management' highlighted. The main area is titled 'Equipment List' and contains a table with columns: Name, Using Account, Last Login, Last Logout, and Connection Status. There are two rows of equipment data.

<input type="checkbox"/>	Name ↑	Using Account	Last Login	Last Logout	Connection Status
<input type="checkbox"/>	RP704K_40ef	chitest	chichisu77 @ 2017-12-04 06:39:20	chichisu77 @ 2017-12-04 06:38:21	Online
<input type="checkbox"/>	ST550K_45A8	chitest	chichisu77 @ 2017-12-04 06:43:15	--	Offline

個人設定

顔写真と壁紙は、ログインした IFP で変更できます。詳細は、[20 ページの「AMS 管理者 / ユーザー / コーディネータとしてサインイン」](#)を参照してください。全般設定、アプリ、ウィジェットはここ、または IFP で調整できます。Google Drive および Dropbox への直接リンクがあります。




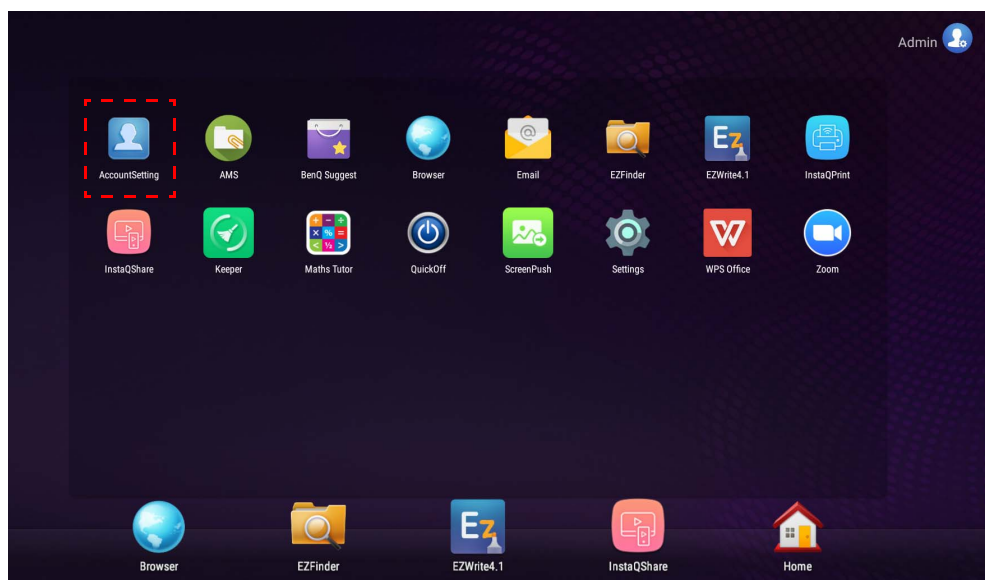
The screenshot shows the 'Personal Setting' page. At the top, there's a profile section with a placeholder for a profile picture, the name 'Charles', and an email address. Below this is a large area for a 'Wallpaper'. Further down, there are sections for 'General Settings' (Volume, Brightness, Automatic Logout Time), 'App (4 pinned)' (AccountSetting, AMS, Email, InstaQPrint), 'Widget (0 pinned)', 'Cloud Storage' (Google Drive, Dropbox), and 'Network Drive (0 drives connected)'. Each section has an 'EDIT' or 'LINK' button.


AMS アカウント設定

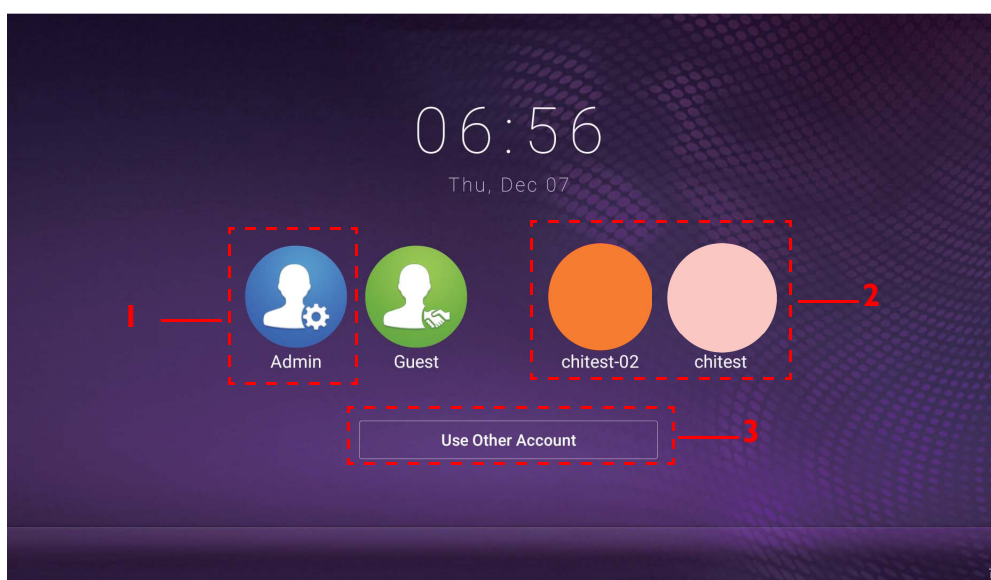
RP654K/RP705K/RP750K/ RP860K

ローカル管理者としてサインイン

1.  をタップしてアカウント設定を起動します。



2.  をタップしてサインインしたら、管理者の設定を続行します。

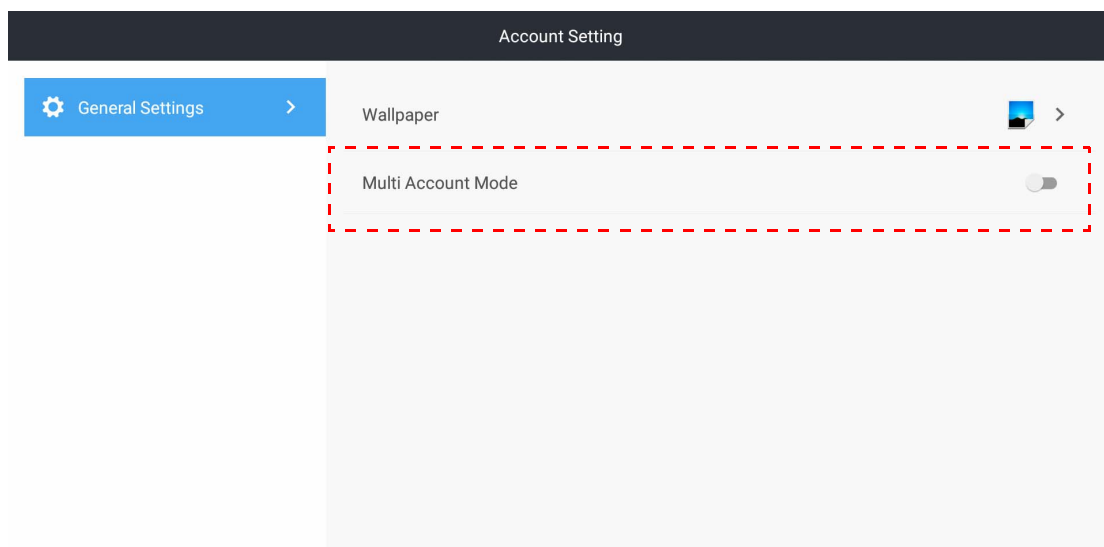


項目		説明
1.	管理者	ローカル管理者
2.	AMS ユーザー	先に新しいアカウントを作成する必要があります。
3.	他のアカウントを使う	新しいアカウントでログインする場合は、他のアカウントを使うをタップします。

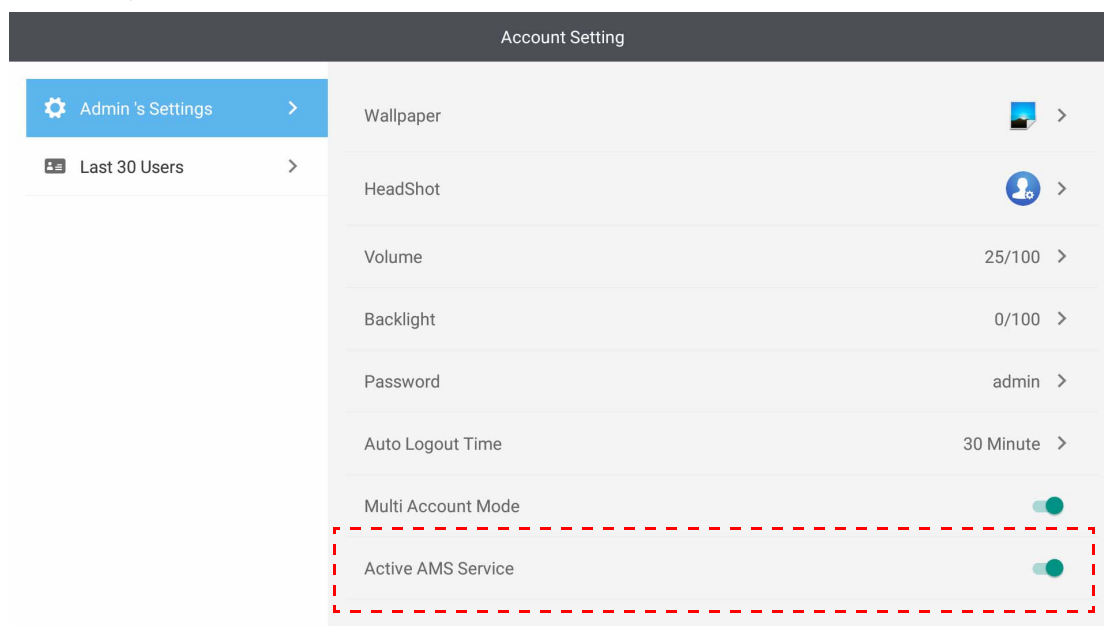


アプリケーションを実行する前に、ディスプレイが正しくインターネットに接続されているか確認してください。

- 複数のユーザーアカウントを有効にするには、**マルチアカウント モード** をオンにします。デフォルトではオフになっています。

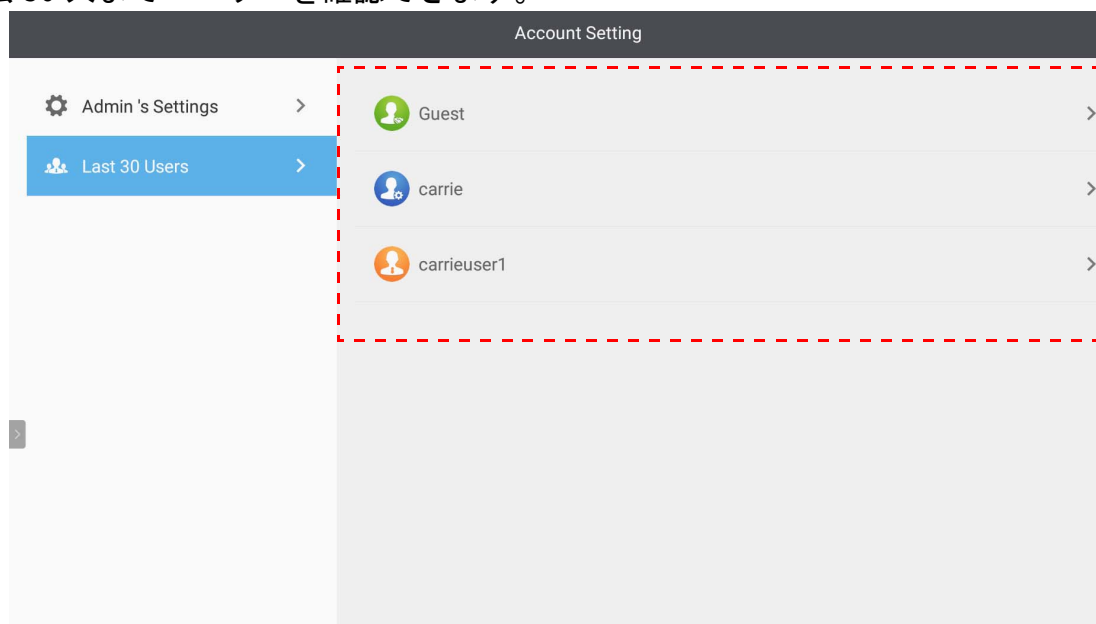


- マルチアカウント モード** をオンにしたら、AMS サービスを有効にします。




- また、**壁紙、顔写真、パスワード**を変更したり、**音量、バックライト、自動ログアウト時間**を調整することもできます。

6. 過去 30 人までユーザーを確認できます。



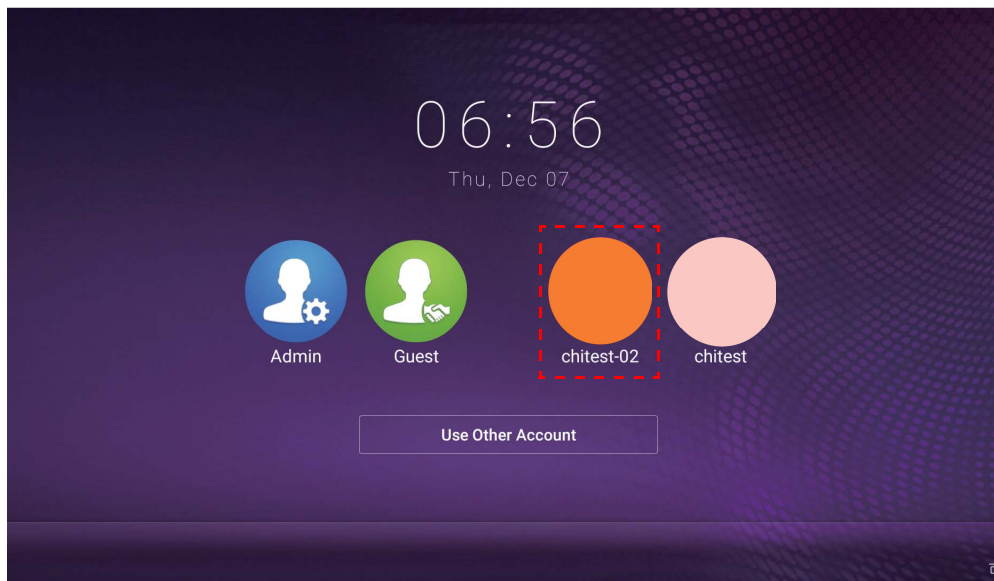
- ローカル管理者はアカウントのログイン履歴は確認できますが、アカウントの情報までは確認できません。
- ローカル管理者は壁紙、顔写真、音量、バックライトなど、ゲストの情報を編集できます。

AMS 管理者 / ユーザー / コーディネータとしてサインイン

1.  をタップしてアカウント設定を起動します。

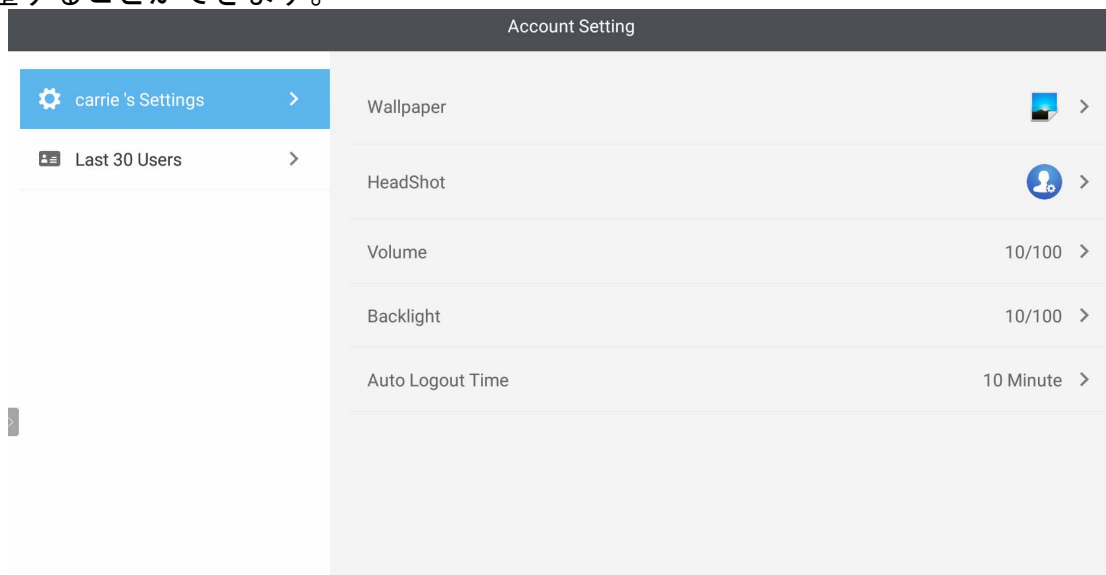


2. AMS 管理者 / ユーザー / コーディネータとしてサインインします。詳細は、[7 ページの「新規アカウントの作成」](#)を参照してください。AMS 管理者、ユーザー、コーディネータの管理者権限の違いについては、[26 ページの「管理者権限」](#)をお読みください。

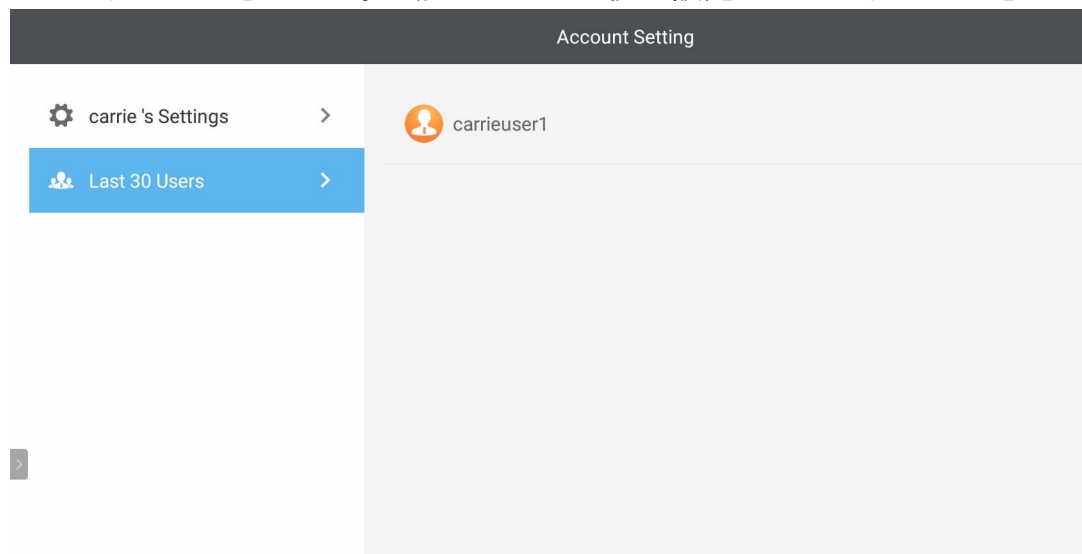


- リセット電子メールを受信したらパスワードをリセットできます。登録した電子メール アドレスが分からない場合、またはそれにアクセスできない状態になっている場合は、ローカル管理者にお問い合わせください。
- 個人のアカウントにアクセスするには、管理者に AMS サービスを有効にしてもらい、IAM サービスを使ってアカウントを作成する必要があります。詳細は、[7 ページの「新規アカウントの作成」](#)を参照してください。


3. **壁紙、顔写真、パスワードを変更したり、音量、バックライト、自動ログアウト時間を調整することができます。**

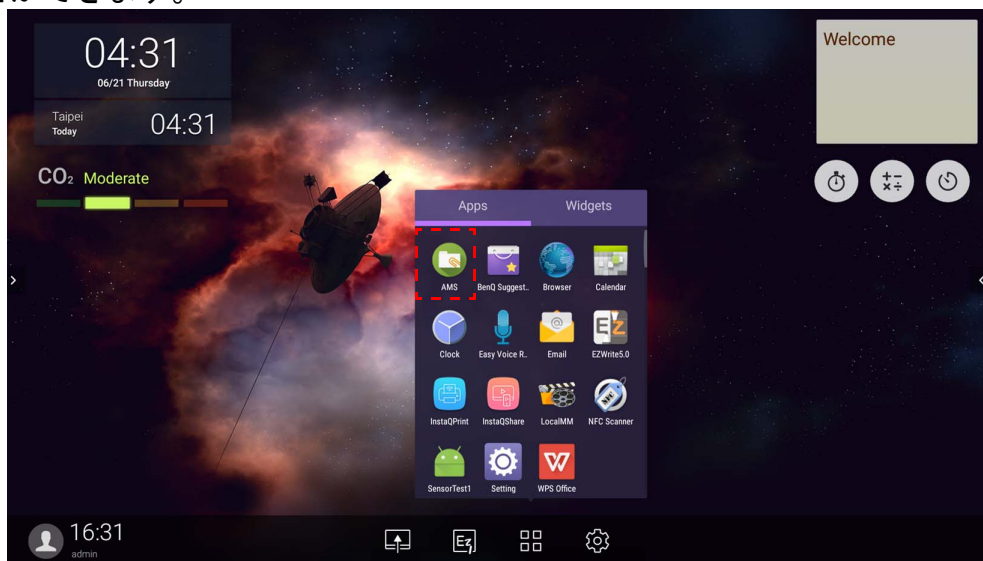


4. AMS 管理者は過去 30 人までユーザーを確認できます。一方、一般ユーザーはこのサービスへはアクセスできません。一般ユーザーは個人設定にしかアクセスできません。



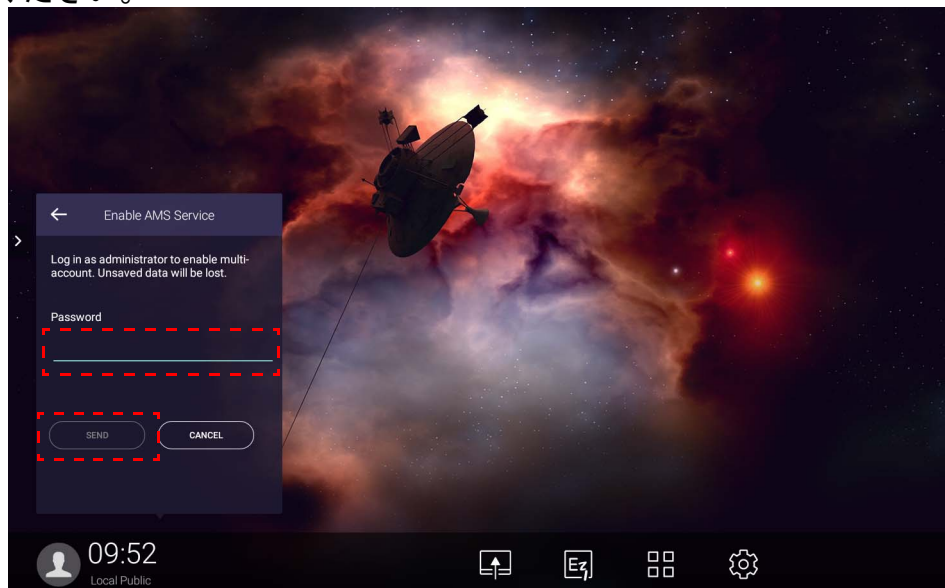
RP650IK / RP750IK / RP860IK

 をタップして **AMS** を起動します。このアプリケーションを活用すると、個人調整した作業環境や、設定にアクセスしたり、ログインした IFP のファイルやアカウントを管理したりすることができます。



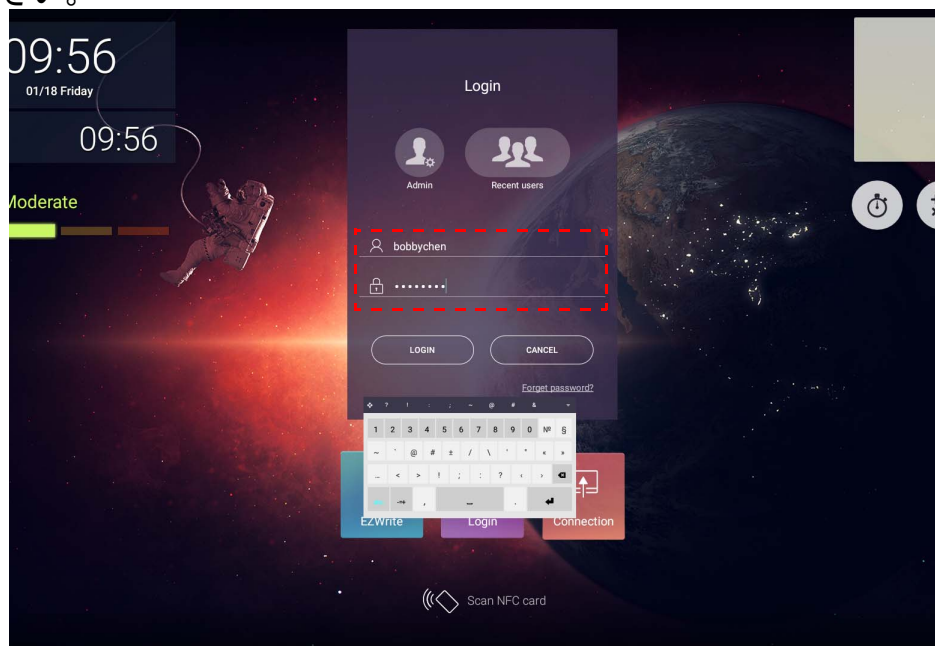
ローカル管理者としてサインイン

ローカル管理者としてログインするには、パスワードを入力して**送信**をクリックします。ローカル管理者のデフォルトのパスワードは「admin」です。初回ログイン後にパスワードを変更してください。



AMS 管理者 / ユーザー / コーディネータとしてサインイン

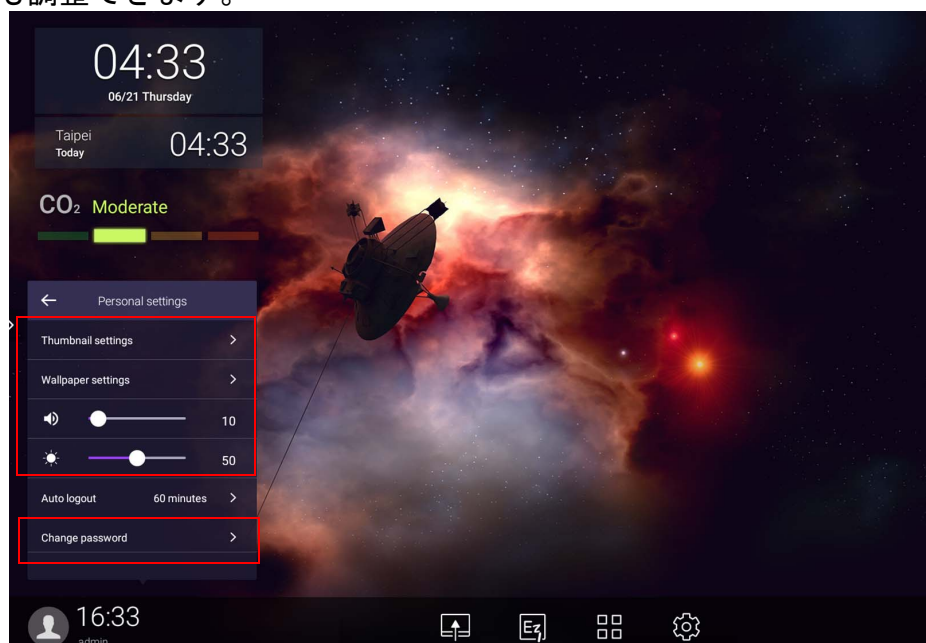
1. AMS 管理者 / ユーザー / コーディネータとしてサインインします。AMS 管理者、ユーザー、コーディネータの異なる管理者権限については、[26 ページの「管理者権限」](#)をお読みください。



• 個人のアカウントにアクセスするには、管理者に AMS サービスを有効にもらい、IAM サービスを使ってアカウントを作成する必要があります。詳細は、[7 ページの「新規アカウントの作成」](#)を参照してください。

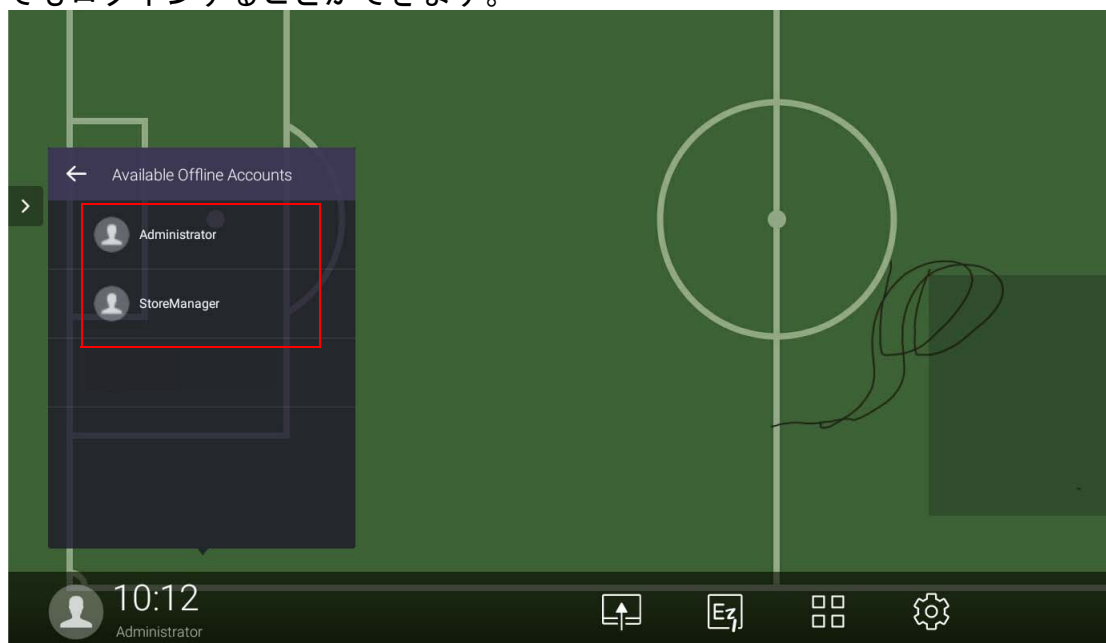
• 最近 AMS を使用した場合は、**最近使用したユーザー**をクリックするとあなたのアカウントを探すことができます。

2. 個人設定では、顔写真、壁紙、パスワードを変更できます。また、音量、輝度、自動ログアウトも調整できます。



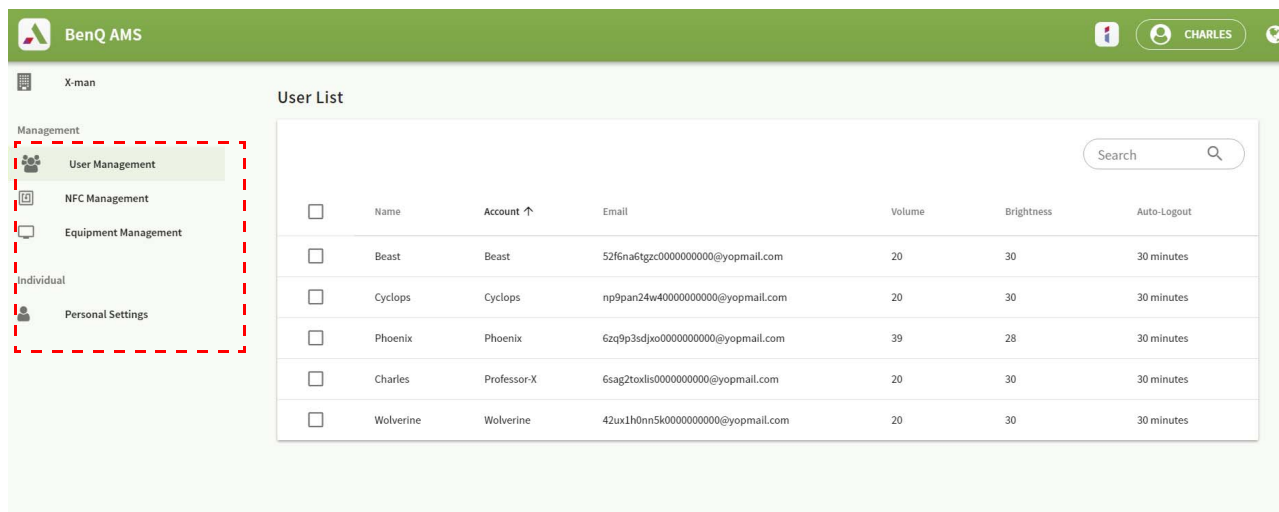
有効なオフライン アカウント

インターネットに接続できないときには、有効なオフライン アカウントを確認することができます。前に AMS アカウントにログインしてある場合は、次回インターネットに接続できなくてもログインすることができます。



管理者権限


AMS には 3 つの役割があります：AMS 管理者、コーディネータ、ユーザーです。それぞれ管理者としての権限が異なります。

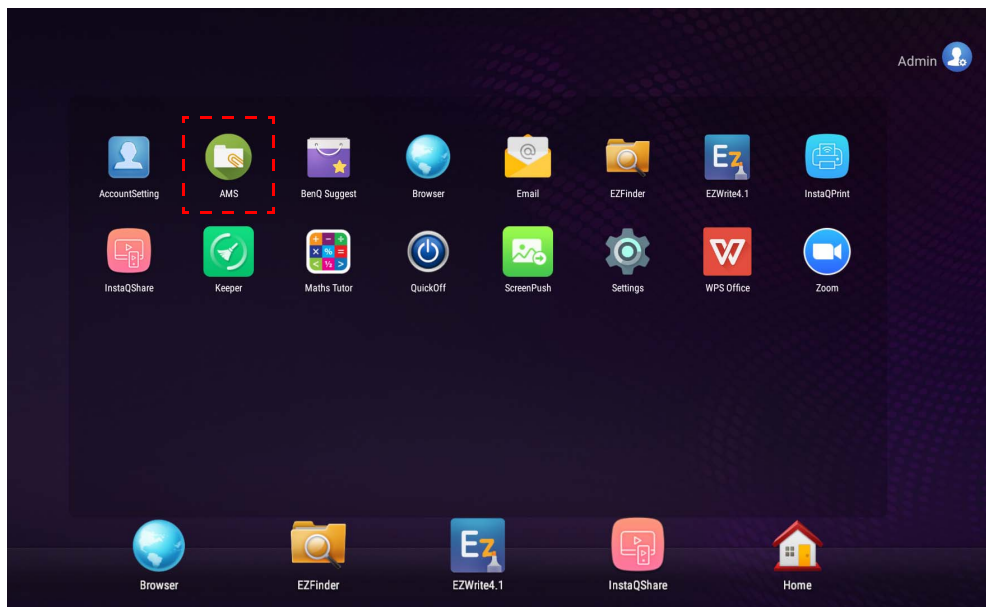


	AMS 管理者	コーディネータ	ユーザー
ユーザー管理	V	V	
NFC 管理	V	V	
機器管理	V	V	
個人設定	V	V	V

- AMS 管理者には、ユーザー、NFC、装置、個人設定を管理する権限があります。
- コーディネータには、AMS 管理者と同じ権限があります。ただし新しいアカウントを作成することはできません。
- ユーザーは個人設定にしかアクセスできません。

AMS アプリケーション

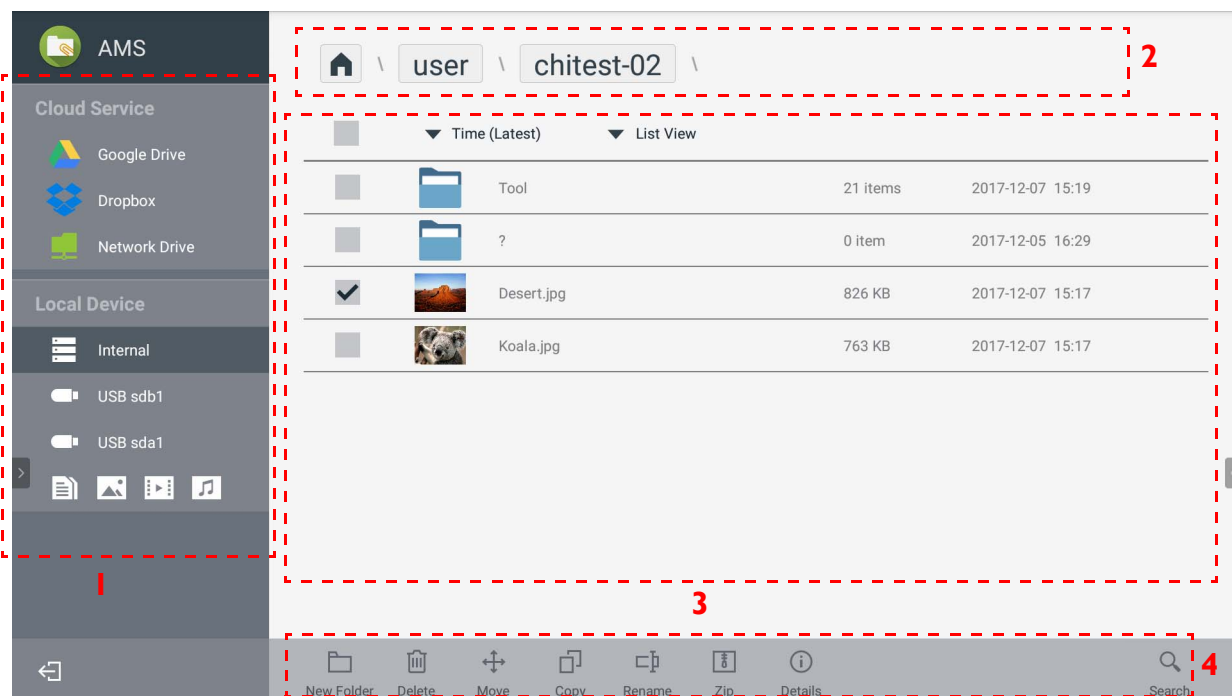
 をタップして **AMS** を起動します。このアプリケーションを活用すると、個人調整した作業環境や、設定にアクセスしたり、ログインした IFP のファイルやアカウントを管理したりすることができます。





アプリケーションを実行する前に、ディスプレイが正しくインターネットに接続されているか確認してください。

AMS ファイルマネージャの概要

ログインしている間に、下の表に示すように 4 つのメインパートが表示されます：



項目		説明
1.	ソース選択	<ul style="list-style-type: none"> ファイルは Google Drive、Dropbox、Samba などのクラウドストレージ サービスから開くことができます。 また、内部、マイフォルダ、接続した USB などのローカルデバイスからも開くことができます。  Google Drive、Dropbox の横にある  は、このアカウントが AMS サービスと関連付けられていることを示しています。
2.	フォルダパス	このエリアではファイル フォルダを参照できます。
3.	ファイル一覧	選択したストレージデバイスからファイルの一覧を見ることができます。
4.	操作タブ	操作タブを使ってファイルを編集することができます。

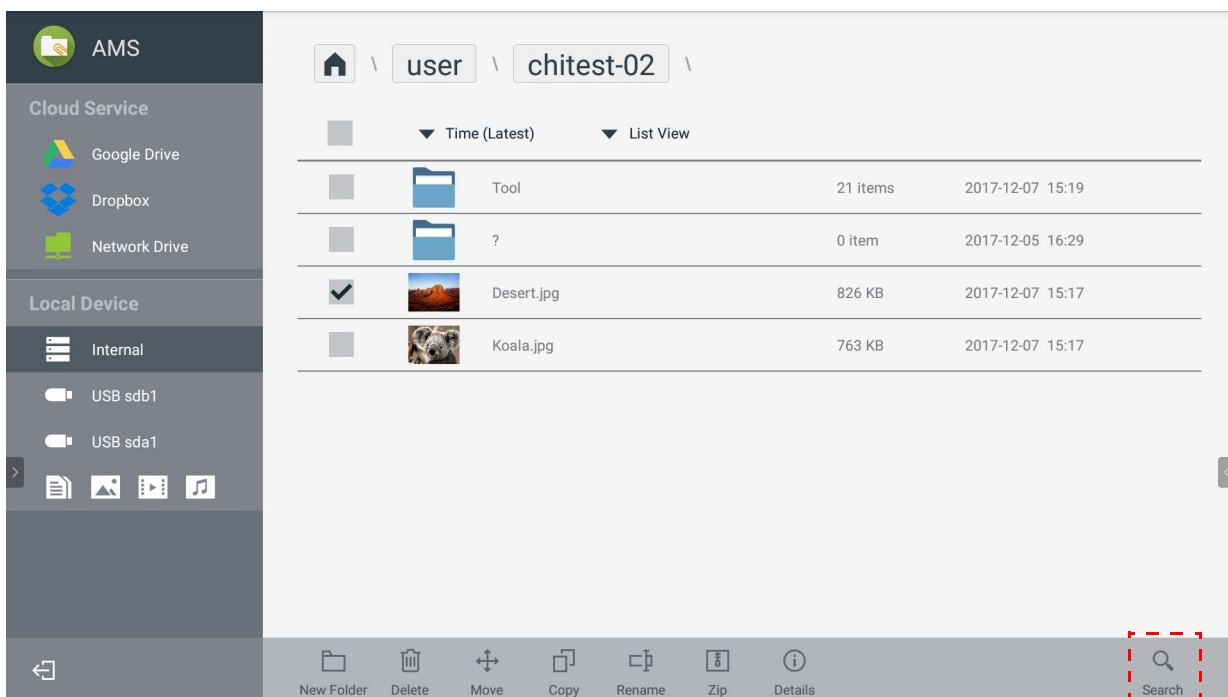


一般ユーザーは自分のファイルを見ることしかできません。一方、ローカル管理者はドメインの全ユーザーのファイルを確認できます。


ファイル検索

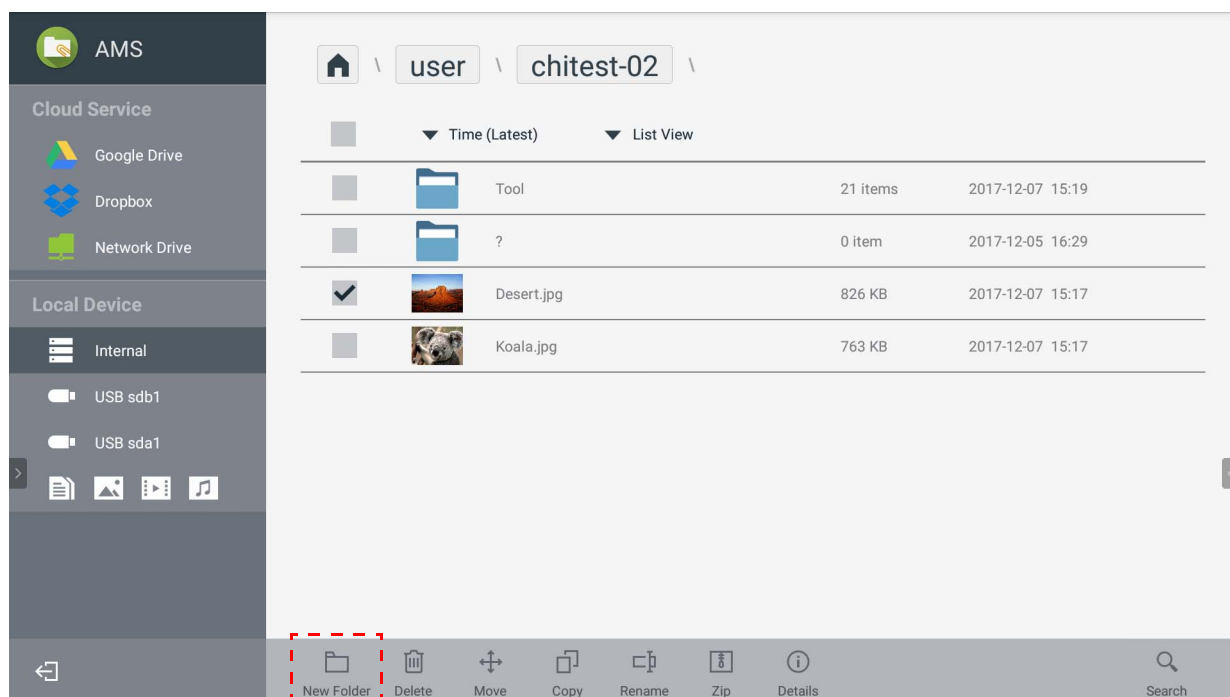


をタップして、検索したいファイルの名前を入力します。



新しいフォルダを追加

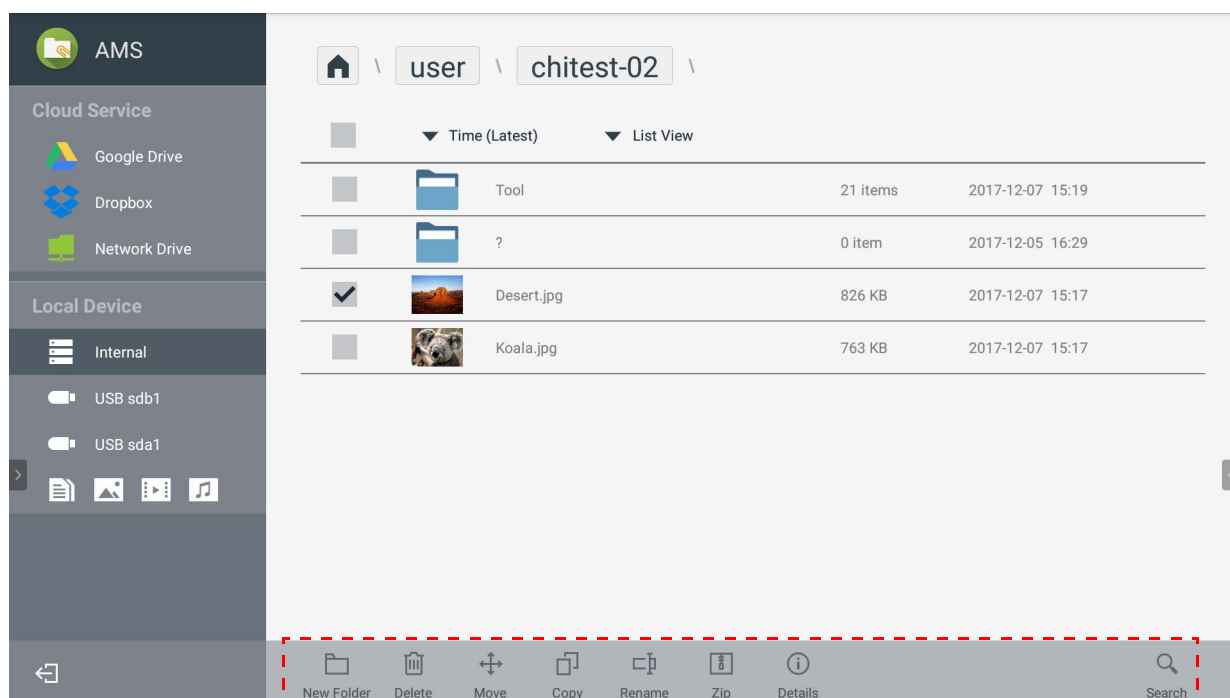
 をタップして、作成するフォルダの名前を入力します。名前の長さは 64 文字以内でなければなりません。



- ・ローカル管理者、AMS 管理者、コーディネータはすべての個人フォルダにアクセスできます。
- ・「ユーザー」の中にある個人フォルダは、その所有ユーザーしか見ることができません。

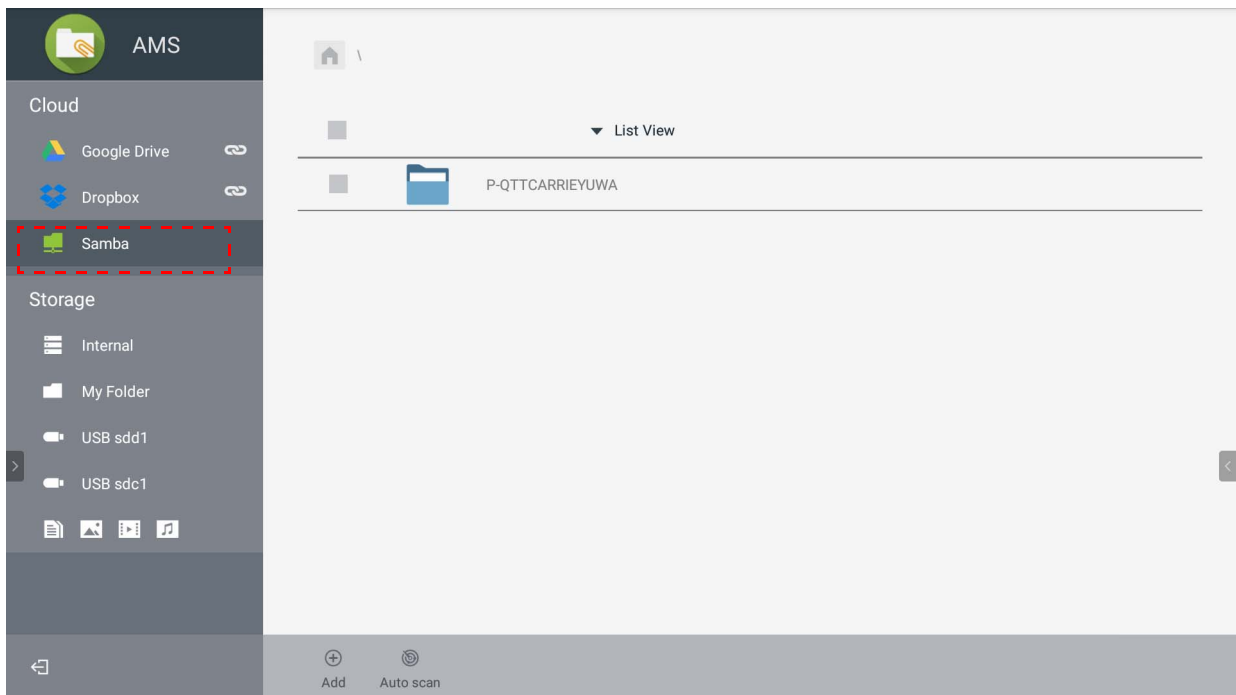
ファイルの編集

新規フォルダ、削除、移動、コピー、名前の変更、zip 圧縮、検索などの操作タブを使ってファイルを編集できます。



他の Samba サーバーを追加

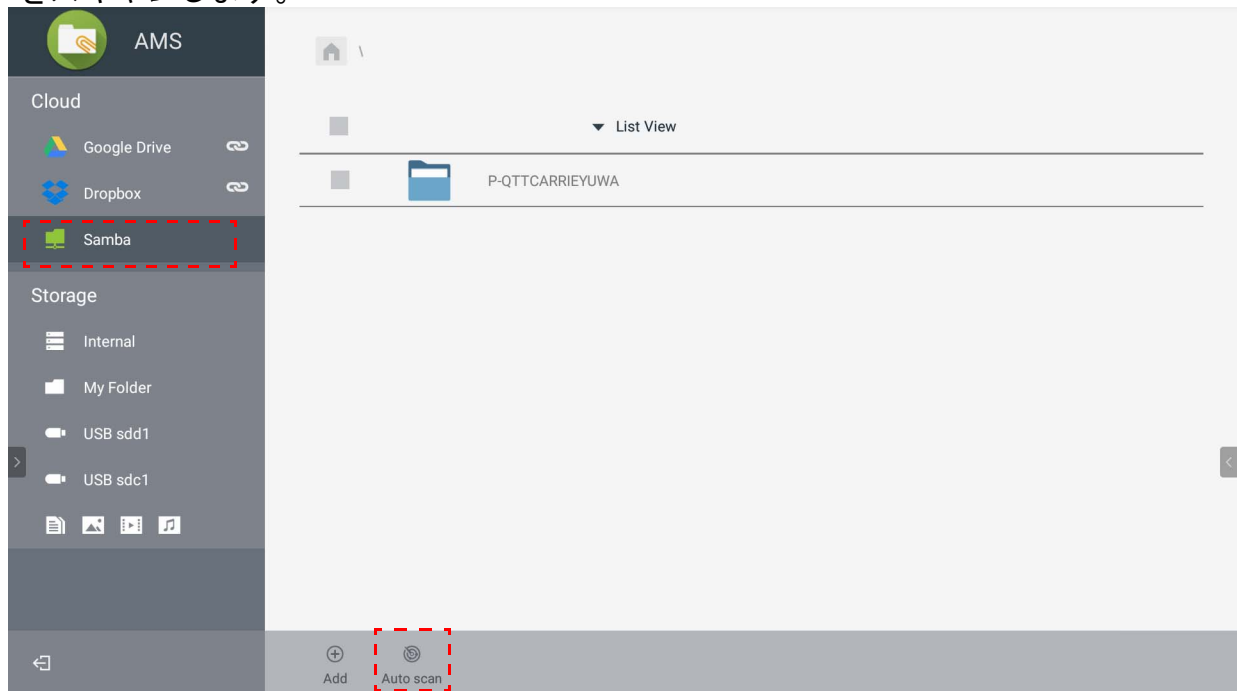
新しい Samba サーバーを手動または自動スキャンで追加することができます。



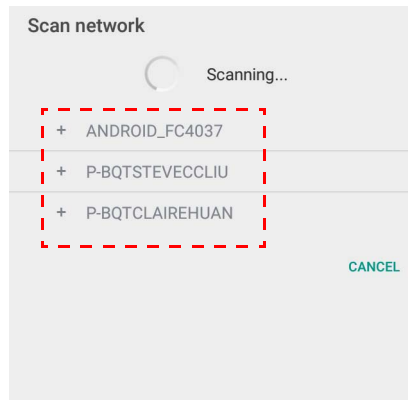
1. 新しい Samba を手動で追加するには次の項目を入力し、**OK** をクリックします。

- ログイン情報を保存するには既定でチェックマークが付きます。
- ログイン情報を保存するにチェックマークを付けると、システムが名前 / ドメイン名 / IP アドレス / ユーザー名 / パスワードを自動的に保存します。ログイン情報を保存するにチェックマークを付けなければ、システムは名前 / ドメイン名 / IP アドレスだけを保存します。
- 匿名ログインにチェックマークを付けると、Samba に直接ログインできます。
- アカウント、パスワード、匿名ログイン、ログイン情報を保存などの Samba 設定は、自動的に AMS サーバーに保存されます。
- 匿名ログインにチェックマークを付けると、サーバーが匿名ログインに対応していれば Samba に直接ログインできます。匿名ログインにチェックマークを付けない場合は、Samba/ ネットワークストレージのアカウントとパスワードを入力してください。

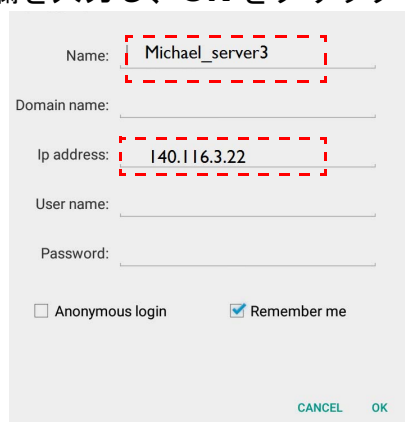
2. 自動スキャンで新しい Samba を追加するには、自動スキャンをタップしてネットワークをスキャンします。




- ホスト名または IP アドレスが表示されます。先にホスト名がスキャンされます。

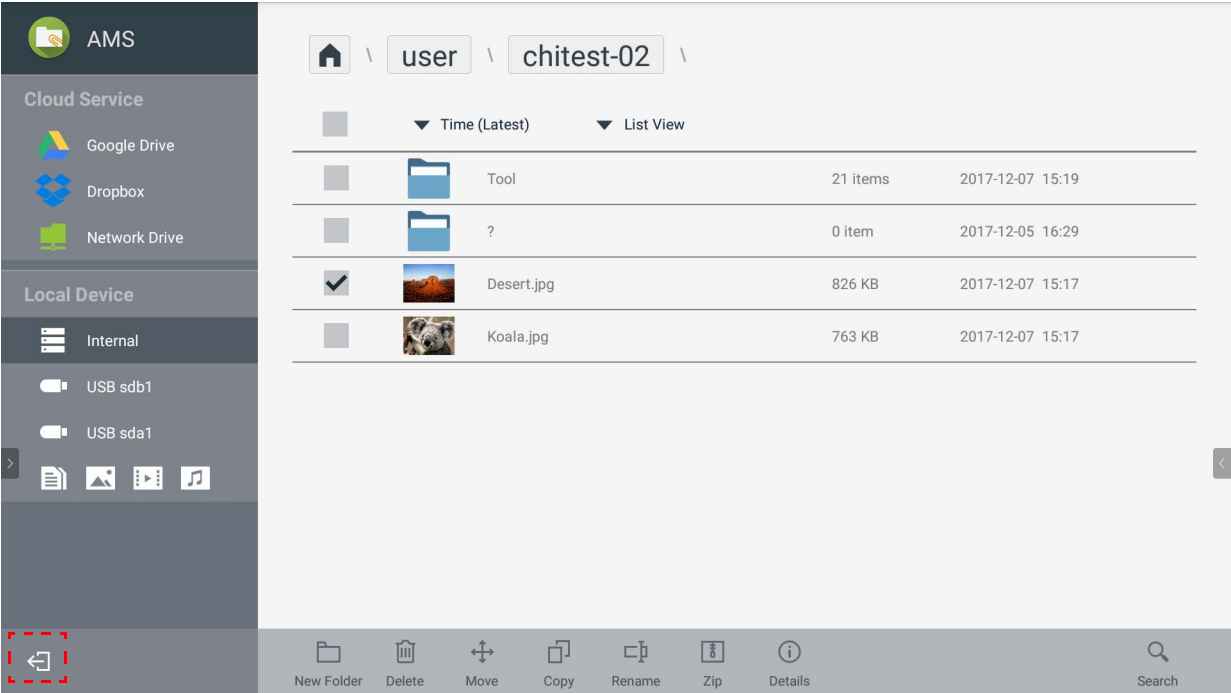


- 検出されたホスト名または IP アドレスは、相当する欄に自動入力されます。これらは手動で変更できます。その他の欄を入力し、**OK** をクリックしてログインします。



ログアウト

 をタップすると、AMS サービスからログアウトします。



対応する IFP モデル

	対応する IFP モデル
RP シリーズ :	RP654K、RP704K、RP750K、RP860K、RP6501K、RP7501K、RP8601K